

台風23号のおそろしき

(1)年(4)組(36)番
氏名(熊田美砂)

昨年10月20日。大型の台風23号が、二夜曲豆岡をおそ
いきました。

私は家で、母と弟の私の3人でいました。祖母
は仕事で午後からでてしまい、父は仕事からまだ帰
てきていませんでした。1階にあ子にもつを少しでも、
つからないようにと、2階へ上げました。すると、雨もりを
しはじめ、いそいで母とバケツとかを床におきました。

電話が鳴りました。祖母からです。「家の方はどうか
とか「父はまだか」とか。とても心配してくれました。

私はだんだん、父のことが不安になり、電話をしたけど、つ
ながらなくて、すごく心配しました。

次の日、父はなんとか帰、てきました。祖母も帰、てきまし
た。私の家は少し高いところがあり、つかることはありませんでした。
家族も無事で、「ほ」としていました。 次の日。プールの友
達から電話があり、様子をみに行くことになりました。

すると、プールはどろだらけ。コーチ室にあ子もめ、こつい室、トリ
ーニングルーム、ギャラリー。すべてがどろだらけでした。私はとて
も、ショックでした。大切な、大切なプールが使用できないようになって
しまいました。気がつけば、何も言えずにただ、立つ、ている私と友達
がいました。それから、友達とプールのコーチで片づけをしました。

私はこの台風23号がくるまでは、「学校が休むになるから、うれし
い」と思っていたけど、今ではとても、おそろしいものだと思ったので、台風
にどうなるかを考えていかなければ、いけないと思いました。